



# 港南小学校

## 学校だより

### 6月号

二十四節気・七十二候

#### < 6月の二十四節気 >

- ・ 6月5日 芒種  
麦を納め稲を植う
- ・ 6月21日 夏至  
夏の最中日北上の極

#### < 6月の七十二候 >

- ・ 蟻螂生  
かまきりしょうず  
→蟻螂が生まれ出る
- ・ 腐草為螢  
くされたるくさほたるとなる  
→腐った草が蒸れ螢になる
- ・ 梅子黄  
うめのみきばむ  
→梅の実が黄ばんで熟す
- ・ 乃東枯  
なつかれくさかる  
→夏枯草が枯れる
- ・ 菖蒲華  
あやめはなさく  
→あやめの花が咲く
- ・ 半夏生  
はんげしょうず  
→烏柄杓が生える

校長 船木 亮作

初夏の輝く日差しが子供たちを照らしていき、元気な声が校庭に溢れています。学校公開には、多数の保護者や地域の方々にお越しいただき、子供たちを励ましていただきありがとうございます。皆様から頂いたご意見を基にしながら授業改善をさらに進めていきたいと思ひます。

さて、平成三十年度から特別な教科「道徳」が始まります。教科になると必ず評価があり、一人一人が道徳的な態度や実践力がどのようになっているかを記述するようになります。道徳の教科化の背景には、量的な授業の確保（やや軽んじられてきた反省）と質的な転換（統計では高学年になると三五%もの児童が道徳の授業はためにならないと言っている）があります。

先日、久しぶりに午後六時台の電車に乗って帰宅しました。その混雑ぶりにびっくりしましたが、さらに驚いたことがありました。それは、室内は相当混んでいたのですが五十代前半と思われる女性二人がコーンのアイスクリームを食べながら電車で揺れ、丁度私の横に来ました。少しでも電車が揺れると私の背広にアイスクリームが付いてしまいうので「すみませんが、食べ終わってから乗ってもらえませんか？」と話すので、幸い、背広をしてそのまま食べ続けました。幸い、背広に付くことはありませんでしたが、この人たちに育てられた子供たちはきっと同じようなことをするだろうと思ひました。その際、横にいた女子高生が呟いた「信じられない、常識がなさすぎるよね」という言葉に救われ、気がきました。「ああ、きつと家庭でのしつけがきちんとしてきているのだなあ」と思ひ、ほっとしました。しかし、残念ながらまたそ

のすぐ後におにぎりを食べながら入ってくる女子大生に出会いました。最近、満員電車の中で立ちながらコーヒーを飲んでいたり、朝ごはんを食べたりする光景を数多く目にするようになりました。我々の常識では考えられない状況ですが、これが現実です。四月の六年生が鎌倉遠足に行った時のエピソードです。突然、学校に「同じ電車に乗っていた乗客ですが、そちらの学校のお子さんは素晴らしいですね。周りの乗客のことを考えて小声で話したり、席が空いているにも関わらず座ろうとしたりしませんでした。電車でのマナーが素晴らしいかったです。その際、行き先と学校名を聞いたら貴校だと分かり、思わず電話してしまいました」という嬉しい電話をいただきました。港南小学校の子供たちはきっと前述したような大人にはなるまいとその時確信しました。

道徳教育の最大の問題は、道徳的態度こそ教育の根幹にもかかわらず、それを教育することは至難の業です。例えば、目上の人への礼節や敬意、最低限の規律や秩序への同調、公共的な場での自己抑制など本来身に付けておかなければ学校教育は成り立ちません。それを学校教育だけで教えることはとても難しいことです。しかし、手を拱いているだけでは状況はかわりません。ですから、学校、家庭、地域が最低限の価値観を共有しつつ連携して道徳的態度が身に付くようにしていくことが大切です。また、「体験」を通して学ぶことが学校教育では大切になってきます。本校ではフレンドリータイムやクリン作戦などの実体験を通して道徳的な実践力を育てていきます。

これからも様々な体験の場を通して、道徳的な態度や実践力を育てていきます。

#### 今月の生活目標

#### 「身の回りの整理整頓をしましょう」

まずは嬉しいお知らせからお伝えします。児童たちのあいさつが変わってきています。特に、階段や廊下ですれ違う時に「おはようございます」と「こんにちわ」を自分から元気よく言える児童が増えてきました。気持ちの良いあいさつで、港南小学校を一層明るく元気にしていきます。

先日の避難訓練は「火災」を想定した内容でした。多くの児童が口元をハンカチで押さえ、煙を吸わない工夫ができていました。では、実際に普段からハンカチをすぐ使えるように身に付けている児童がどれだけのいるでしょうか。正直、高学年になればなるほど所持率は下がっているのが現状です。衛生面、安全面の両方からも、ハンカチ、ティッシュを常に身に付けるようご家庭でもご指導ください。また、毎月多くの落とし物があります。持ち物には必ず記名することを徹底させたいと思ひます。

落ち着いた環境は児童たちの心を落ち着かせます。落ち着いた心は相手を受け入れる余裕につながります。身の回りの整理整頓を習慣づけ、物を大切にすると同時に人を大切にできるよう指導していきます。

生活指導主幹 小林 幸子



## 7月の主な行事予定

- 3日(月) 委員会活動  
 4日(火) 保護者会(わ、1・2・5年) 15:00~  
 6日(木) 都学力調査(5年)  
 7日(金) 交通安全教室(3年)  
 8日(土) 土曜授業日  
 10日(月) クラブ活動  
 11日(火) 水道キャラバン(4年)  
 17日(月) 海の日  
 20日(木) 終業式、給食終、大掃除 3校時  
 ★21日(金)~ 8月31日(木) 夏季休業日  
 ☆9月2日(土) 土曜授業日

## 副校長より

五月十二・十三日の学校公開には、多数のご来校者様におかれましては、誠にありがとうございました。また、五月十五日から二十五日まで、たまたまお話しをさせていただいたことなど、相互に学級担任と先生の間で、時間設定など、ご理解をいただき、大変感謝いたします。深く感謝いたします。皆様のお話を伺い、保護者の皆様と直接お話ししたり、密に連携を図るべく、職員一同、努力してまいります。校内にお入りいただき、ありがとうございました。校務の管理面から、ご協力をお願いいたします。

今後とも更なるご協力をよろしくお願いいたします。六月十二日より、水泳指導が始まります。水泳は多くの子どもたちが、水泳指導が安全に実施されるよう、安全を第一に考え、本校では、安全を第一に考え、水泳指導が始まる前に、高輪消防署の署員をお招きして、全教員を対象とした安全研修会を行いました。また、子どもたちが安全に水泳を楽しめるよう、教員相互による研修会も行う予定です。ご家庭でもお子様の健康管理には十分ご留意されますよう、よろしくごお願いいたします。

(副校長) 近藤 夏彦  
原島 謙二

## 今月のあいさつ当番 4年

## 今月の生活目標

身の回りの整理整頓をしましょう。

## 6月の行事予定

1日	木	ふれあい月間始、食育月間始 移動教室Ⅰ期参加児童振休、移動教室Ⅱ②(6年) 歯科検診(1・2年3組、3・5年2・3組、4年4・5組)
2日	金	移動教室Ⅱ③(6年)
3日	土	移動教室Ⅱ④(6年)
4日	日	
5日	月	全校朝会、移動教室Ⅱ期参加児童振休、体力調査日(1・5年)
6日	火	もぐもぐチャレンジデー、げんきアップタイム 清掃なし【1年生14:25 2~6年生15:10下校】
7日	水	セーフティタイム
8日	木	音楽朝会、体力調査日(3・6年) 歯科検診(わかば、1年4・5・6・7組、3年4・5組、4年2・3組)
9日	金	もぐもぐチャレンジデー、避難訓練 ふれあいコンサート(4年)
10日	土	土曜授業日、音楽を聴く会(わかば)
11日	日	
12日	月	全校朝会、水泳指導開始、体力調査日(2・4年)、委員会活動
13日	火	もぐもぐチャレンジデー、社会科見学(3年) 給食試食会
14日	水	研究授業(3年3組、5年2組) 【3年3組、5年2組は14:40下校】
15日	木	体育朝会・集会、遠足(1年) 歯科検診(2年4・5・6組、5年4・5組、6年1・2・4組)
16日	金	もぐもぐチャレンジデー、校外学習(わかば) ふれあいコンサート(4年)
17日	土	
18日	日	
19日	月	全校朝会、クラブ活動
20日	火	もぐもぐチャレンジデー
21日	水	研究授業(2年3組、6年1組) 【2年3組、6年1組は14:40下校】
22日	木	体育朝会・集会
23日	金	もぐもぐチャレンジデー、基礎なし4時間授業【13:10下校】
24日	土	土曜授業日、ふれあいクリーン作戦(5年) 10:00~
25日	日	
26日	月	全校朝会
27日	火	もぐもぐチャレンジデー、げんきアップタイム
28日	水	研究授業(わかば、3年1組、6年4組) 【わかば、3年1組、6年4組は14:40下校】
29日	木	演劇鑑賞教室(1・3・5年) 1・2校時 演劇鑑賞教室(わ、2・4・6年) 3・4校時
30日	金	もぐもぐチャレンジデー、ふれあいコンサート(3年) ふれあい月間終、食育月間終

	わかば	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数(人)	29	235	210	199	196	188	159	1216

(5月31日現在)

上野動物園  
(二年生)

五月二十三日(火)、汗ばむくらいに暖かい日差しの中、二年生は元気に上野動物園に行きました。

園内では、グループごとにスタンプリヤーに取り組みました。クイズに答えられるように、動物をよく観察する姿が見られ、「さるのしっぽって短いんだ」「パンダを見られてうれしーい」などつぶやいていました。様々な動物を目の前にして子供たちは、それぞれの感想を興奮しながらはなしていました。

二年生になって初めての校外学習でした。道路の歩き方や電車内のマナーなども考えることができ、一年生からの成長をうかがうことができました。

今回も多くの保護者の方にボランティアとしてご協力いただきました。お陰様で子供たちが安全に有意義な活動を行うことができました。心より感謝申し上げます。

(二年五組担任 山口 沙織)



葛西臨海水族園  
(三年生)

三年生は、五月十六日(火)に葛西臨海水族園に行きました。水族園では、グループごとに行動をし、水族園にいる魚の特徴や住処を観察しました。また、生き物の住処についての話も聞くことができました。子供たちは目を輝かせて聞いていました。特に「ウツボ」の話では、体長百五十

cmもあるウツボがいることを知り、とても驚いていたとともに、「ウツボを見に行かないきゃ」と声に出している児童もいました。

お昼ご飯は、「風の広場」という広い芝生でお弁当を食べとても楽しいひと時を過ごしました。

振り返りでは、社会の町探検で学んだ集団行動ができたことや、自分の役割を意識してグループ活動できたことを嬉しそうに話していました。この経験を、次回の社会科見学にも繋げ、実りのある学習にしていきます。

(三年五組担任 中原 真)



合同遠足(砧公園)  
(わかば)

五月十九日(金)に、青山小学校、赤羽小学校、港南小学校、本村小学校の四校の特別支援学級で、世田谷区にある砧公園へ合同遠足に行きました。

港区では、特別支援学級の児童同士の理解と親睦を深めるために様々な合同行事に取り組んでいます。合同遠足は、その一つです。

事前学習として、各学級で「自己紹介新聞」を作成し、名前や学年、好きな物や趣味などを伝え合いました。

わかば学級では、新聞を読んで他校の友達に手紙を書き、一緒にお弁当を食べたり遊んだりする約束をして臨みました。

当日は、猛獣狩りや貨物列車などのレクリエーションを通して交流をしました。楽しみにしていたお弁当の時間には、「ぼくの名前は〇〇だよ。」「一緒に食べよう。」などと積極的に声をかけ、いろいろな話をして、楽しい時間を過ごしました。

(わかば学級担任 中山 功一)



若洲公園  
(四年生)

四年生は四月二十一日(金)に江東区にある若洲公園に出かけました。

午前中はグループでフィールドワークを行いました。途中、小雨がぱらつく中、子供たちはグループの友達と一緒に景色や会話を楽しみながら歩いたり、クイズを解いたりする姿が見られました。たくさん歩いたので、ゴールに到着するときには皆お弁当が待ちきれない様子でした。

午後には晴れ間が見え、広い野原を走り回って遊んだり、遊具を使って遊んだりするなど楽しい時間を過ごすことができました。

新しいクラスになってまだ慣れない環境の中での遠足でした。しかし、一緒に過ごす中で友達の新しい一面を知ることができ、仲良くなれたという声も聞かれました。充実した一日になりました。

(四年二組担任 橋由紀)



鎌倉  
(六年生)

六年生は、四月十四日(金)、「ふたたびの、鎌倉」と題し、昨年に続き二回目の鎌倉遠足へ出かけました。今回の遠足では、鎌倉の歴史や文化、自然などを学べる六つのコースから選択し、全て班行動で活動しました。

電車の時刻や鎌倉で歩くルート、所要時間、寺院の拝観料の値段などを自分たちで調べ、計画を立てました。短い準備期間でも充実した活動ができました。

当日は、計画通りに進まない場面も多くなりましたが、子供たちは臨機応変に自分たちで考えて行動することができていました。学校に戻ってきた子供たちには「自分たちでできた」という満足感に満たされた顔をしていました。今回学んだ「自分たちで考えて行動する」ということを、今後の生活、移動教室へとつなげていきます。

今回も多くの保護者の方にボランティアとしてご協力いただきました。心より感謝申し上げます。

(六年四組担任 小林 幸子)



## 研究部 道徳部会より

平成三十年度から実施される「特別の教科 道徳」では、「考える道徳・議論する道徳」として、多様な価値観の存在を前提とした他者との対話や協働により自分の考えを深め、よりよく生きていこうとする児童を育てることを目標としています。

これらのことを踏まえ、道徳部会では道徳的価値に迫る場面や自己を振り返る場面などにおいて、児童が自分の考えを深め合ったり話し合ったりする活動を取り入れることで多様な考えに

接し、自分の考えと比べたり共感したりしながら児童一人一人の考えを深めたいと考えています。

五月二十四日に行われた二年生の研究授業では、生命尊重を題材とし、聴診器を使って心臓の音を聴く活動を通して、生きていくことのすばらしさや命の大切さについて考える姿が見られました。

一月には道徳授業地区公開講座も行われます。ぜひ多くの方にご参観頂きたいと思えます。

（道徳部担当 鈴木 陽子）

## 研究部 国際科部会より

国際科部会では、子供たちが「異文化や外国語に興味をもち、進んで学習に取り組み」ことを目指して授業改善を行っています。

英語を話さなくても自由なく生活することができ、他の諸外国に比べると外国語を話したり異文化を理解したりする必要がないのが、現状です。そのような環境の中で、子供たちが心から「外国語を話したい」「日本と異なる文化を知りたい」と思うことが大切で、その気持ちこそが自己肯定感の向上につながるかと

え、課題設定を重点に研究しています。

五月二十九日に行った二年生「Animals」の授業では、上野動物園に行ったことのない本校のネイティブティーチャー全員に、動物を紹介する活動を行いました。ネイティブティーチャーに伝えることに子供たちはとても意欲的で、頑張って伝えようとする姿が多く見られました。

今後「やりたい」「話したい」「伝えたい」と心から思える学習課題を考えていきます。

（国際科担当 三和 あかね）

## 折り紙・工作クラブ

折り紙・工作クラブは十名で活動しています。第一回目の活動では、クラブの活動方針や活動内容について話し合いました。

まず六年生を中心に、どのようなクラブにしたいかを話し合いました。「他学年の初めて出会う友達とも仲良くなれるように共同製作をしたい」「作るものが苦手な人も楽しめるようなクラブにしたい」などの意見が出ました。次に、クラブの活動方針をもとにどんなことをしてみたいか、意見を出し合いました。みんなで作る迷路作りや、作りたいものを自由に作る工作、知っている折り方を教え合ったり、本を見て初めて作るものに挑戦したりする折り紙、季節に関する折り紙や工作、など意見が上がりました。友達と楽しく作品を作り合っている、また、作ったもので遊べる楽しいクラブです。

（折り紙・工作クラブ担当 鬼塚 美海）

## 卓球クラブ

卓球クラブには、二十一名の卓球好きなメンバーが集まっています。六年生や経験者が中心となり、皆が楽しめるように練習しています。

一学期は、シングルのリーグ戦を行います。第二回目の活動では、打ち方を確認しながら個人練習をしたり、練習試合をしたりしました。苦手な子には、アドバイスを声援を送りながら、勝敗に一喜一憂して楽しんでいました。

（卓球クラブ担当 小和瀬 皓惟朗）



## 放送委員会

放送委員会は、二十二人の児童で活動しています。放送委員会の主な活動は二つあります。

一つ目は、朝会や集会で使う放送機器の準備です。全校児童の活動に関わるため、時刻を守って準備をするなどの責任が伴います。二つ目は、朝や昼の放送です。全校児童に正確な情報を伝えるため、緊張感をもって取り組んでいます。さらに、様々な企画を考えて実行しています。これまで、昼の放送で港南小学校歴史クイズを出題したり、今年のクラスの様子を漢字一文字で表し、それら

を紹介する活動も行ったりとしてきました。現在、子供たちは、五年生、六年生問わず、連携を図り合いながら活動に取り組んでいます。放送で流す曲をさらに増やしたいという意見も多く出るなど、委員会に主体的に取り組める姿がとて素晴らしいです。

（放送委員会担当 高橋 佳大）

## 表彰

～コナミスポーツクラブ体操競技大会～  
2017 東日本大会  
第3位 平尾 一真

～第41回 わんぱく相撲港区大会～

2年の部	2位	金子 蒼空
3年の部	2位	西田 優詩
	3位	瀧谷 悠人
4年の部	2位	日比野 保暉
6年の部	3位	小野口 怜